

# 平成30年7月豪雨における状況

資料 1

## 主な被害状況・浸水区域

床上浸水: 3, 285棟  
床下浸水: 4, 399棟



北区津高 浸水状況



東区東平島・南古都地区 砂川破堤状況



北区玉柏 大原排水機場(国管理)浸水状況



東区南古都 家屋浸水状況

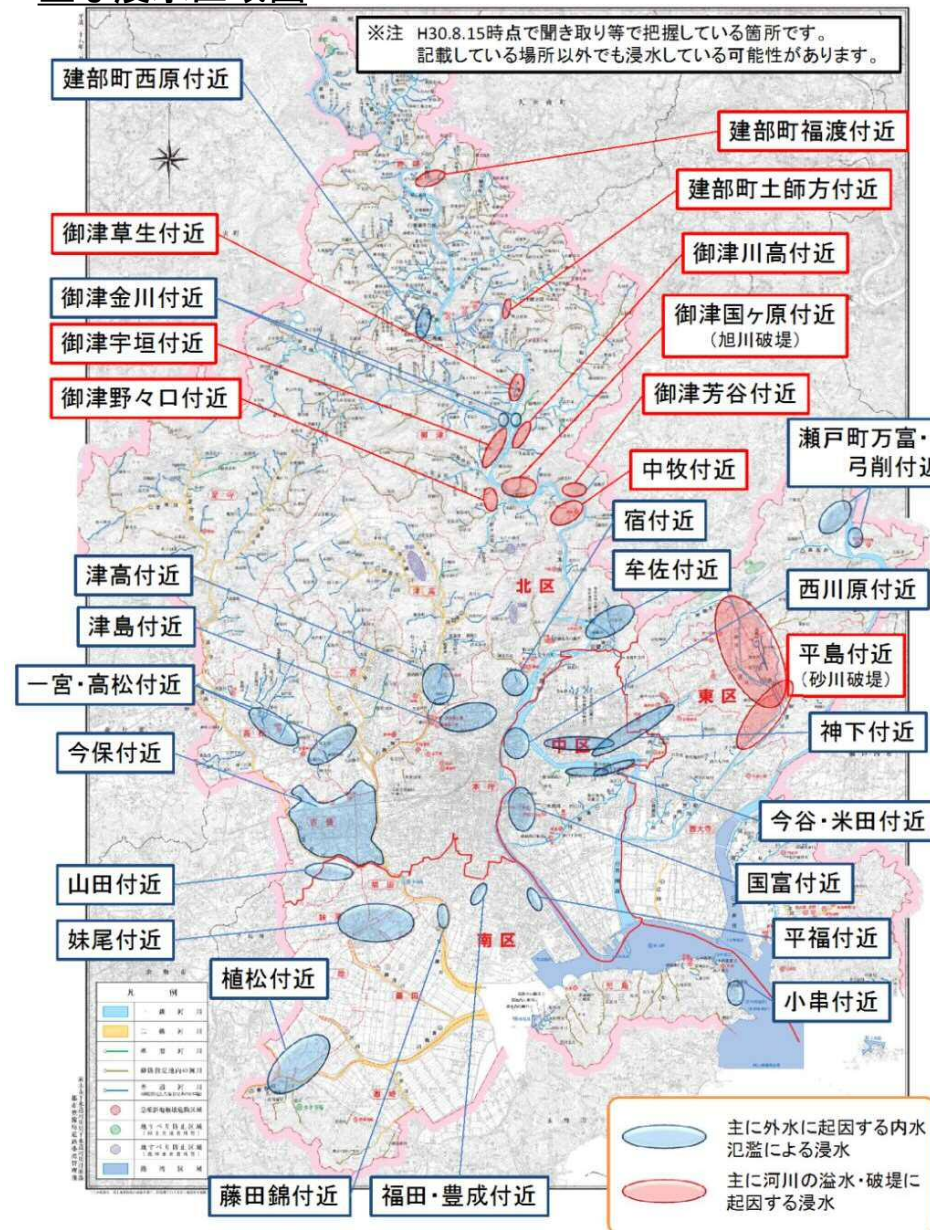


北区久米 妹尾御津線地下道冠水状況



中区国富 浸水状況

## 主な浸水区域図

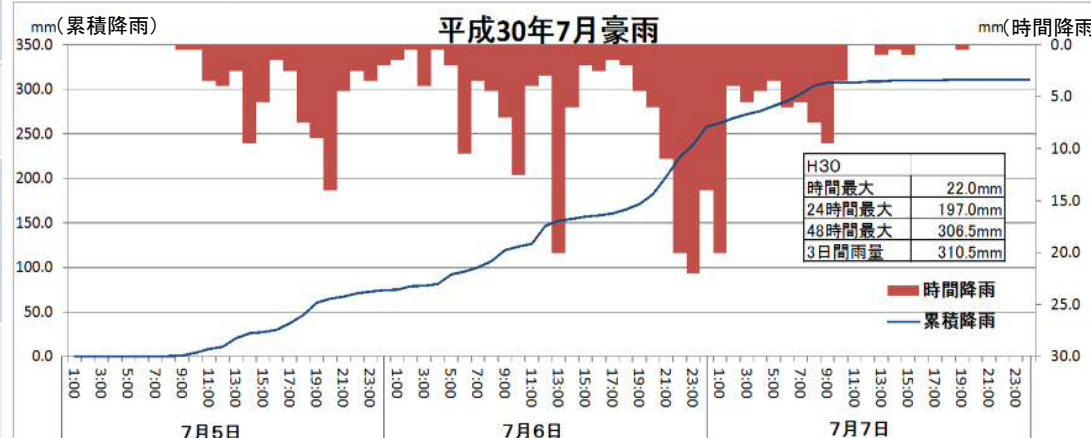
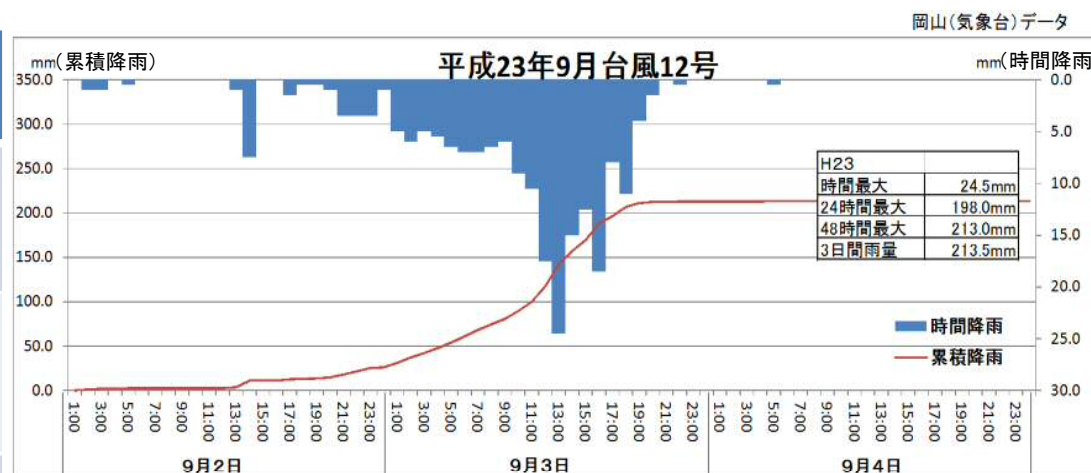


# 平成30年7月豪雨における状況

## 降雨状況：雨量データ

- 7月5日(木)から7日(土)にかけて梅雨前線が本州付近に停滞し、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活発な活動が続いたため、岡山市でも断続的に非常に激しい雨が降り、降り始めからの24h雨量は平成23年台風12号に次ぐ観測史上第2位の197mm(岡山气象台)、48h雨量は観測史上最高の306.5mm(岡山气象台)を記録した。

日時		気象情報
7月5日 (木)	15:39	大雨(土砂災害)警報 発表 災害対策本部設置(注意体制)
	18:55	土砂災害警戒情報 発表 災害対策本部(警戒体制：対象職員 の3分の1配備)
	19:13	洪水警報 発表
	19:40	大雨(浸水害)警報 発表
7月6日 (金)	21:35	大雨特別警報 発表 災害対策本部(特別警戒体制：対 象職員ほぼ全員配備)
7月7日 (土)	15:10	大雨特別警報 解除



# 平成30年7月豪雨における状況

## 避難勧告等

日時		避難勧告等発令	備考
7月5日 (木)	22:30	避難勧告発令 北区牧石学区、御津学区 他 (8,466世帯、17,429人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	旭川 (金川) 氾濫危険水位超過
7月6日 (金)	6:30	避難準備・高齢者等避難開始発令 南区第一藤田学区、灘崎学区 他 (7,235世帯、18,668人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	倉敷川 (彦崎) 氾濫危険水位超過
	15:30	避難準備・高齢者等避難開始発令 東区竹原、才崎 (326世帯、746人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	砂川 (上道) 避難判断水位超過
	18:30	避難準備・高齢者等避難開始発令 北区御南学区、南区浦安学区 他 (47,714世帯、110,573人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	笹ヶ瀬川 (笹ヶ瀬) 避難判断水位超過
	22:00	避難指示 (緊急) 発令 中区東中島町、西中島町 (160世帯、273人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	旭川ダム 2,000m <sup>3</sup> /s超放流
	22:45	避難指示 (緊急) 発令 東区豊、太伯、幸島、朝日、大宮学区を除く岡山市全域 (317,878世帯、691,946人) <テレビ、ラジオ、インターネット、エリアメールで市民へお知らせ。>	大雨特別警報発表

避難状況  
(最大)

避難対象者：317,878世帯、691,946人  
開設避難所：市内70箇所

避難者数：3,313人



# 平成30年7月豪雨における状況

## 主な被害状況：旭川 (県管理区間)



建部町西原付近

建部町福渡付近

御津草生付近

建部町土師方付近

御津金川付近

御津川高付近

御津宇垣付近

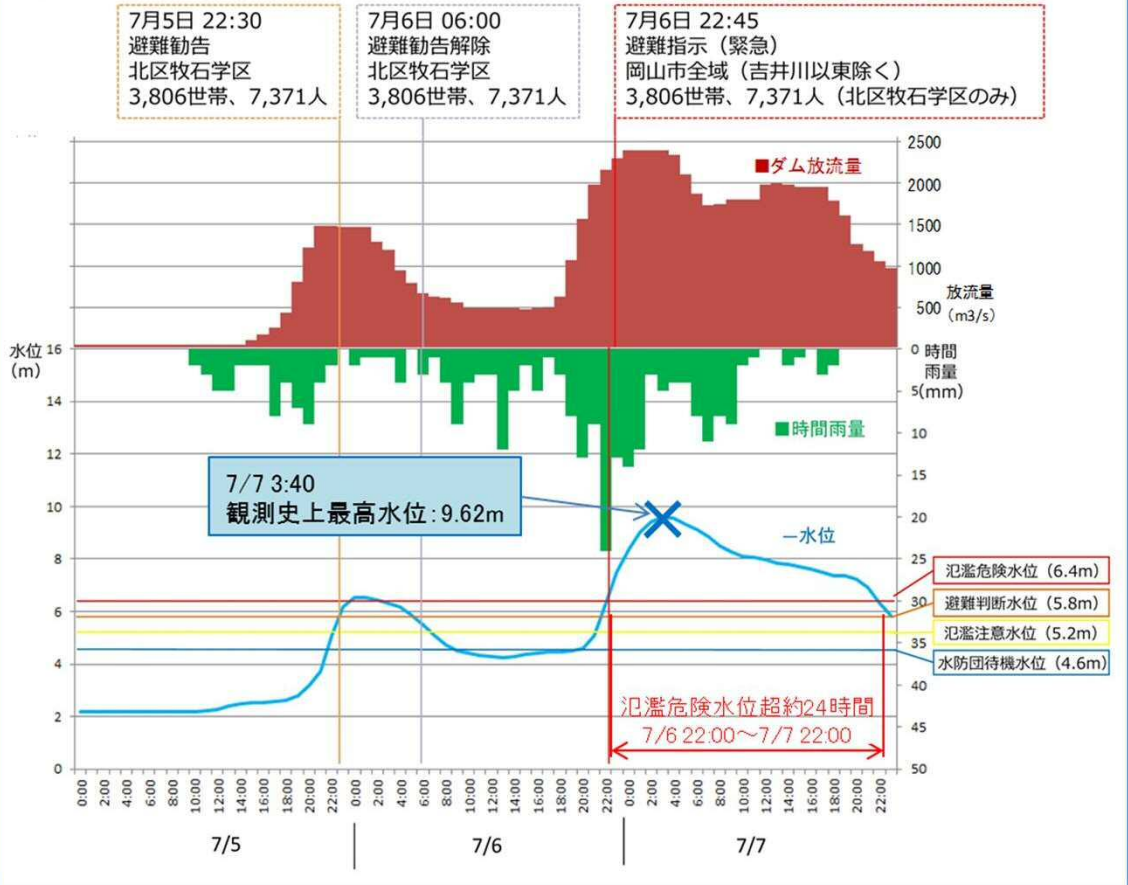
御津野々口付近

御津国ヶ原付近  
(旭川破堤)

御津芳谷付近

中牧付近

- ◆水位：下牧（岡山市北区下牧） ◆ダム放流量：旭川ダム（岡山市北区建部町鶴田）
- ◆雨量：金川（岡山市北区御津金川）



## 主な被害状況：市管理河川



### 岡山市管理河川数

種別	河川数	延長(km)
一級河川	3	9.1
準用河川	12	13.1
普通河川	443	390.2

## 掘込河道の護岸洗掘による被害

(普)大典池川



(普)勝陣川



(普)金山川



(普)金山川



(普)内田川



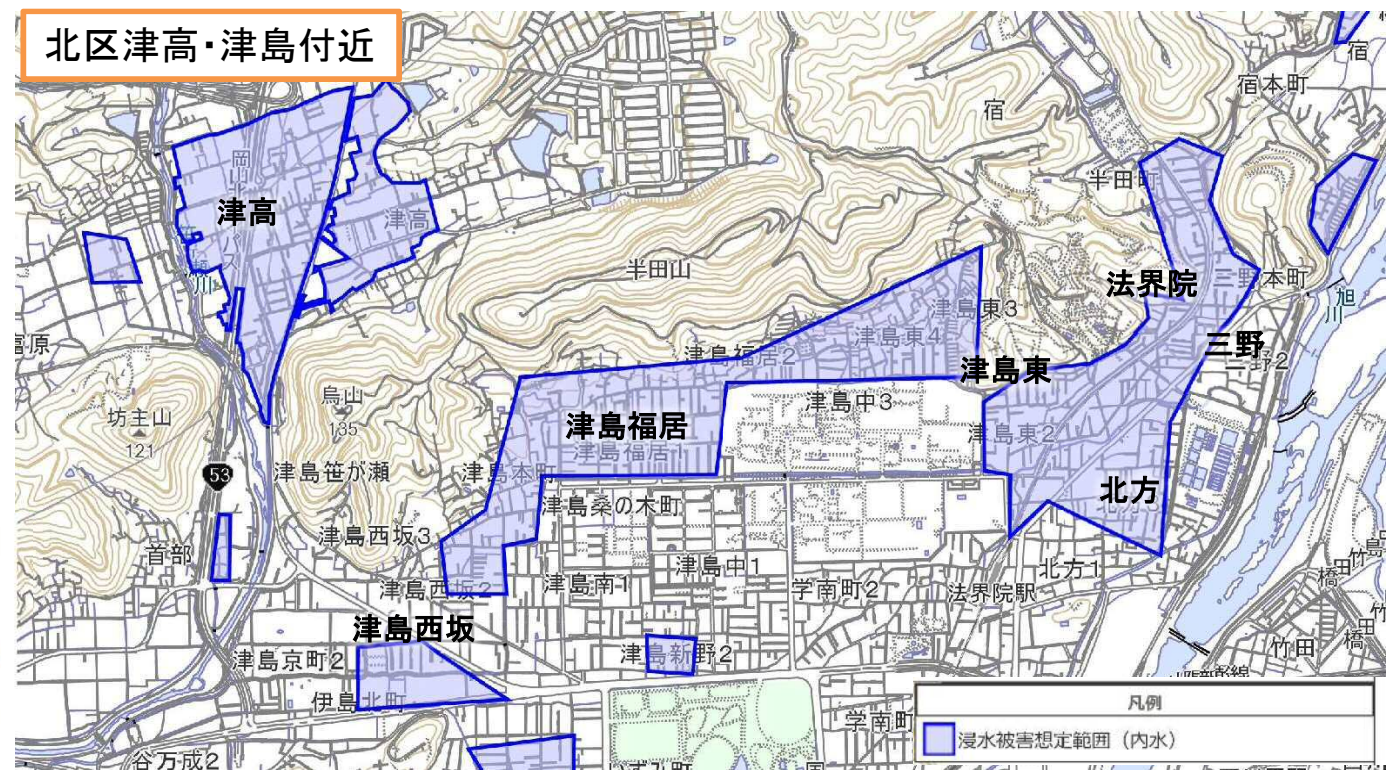
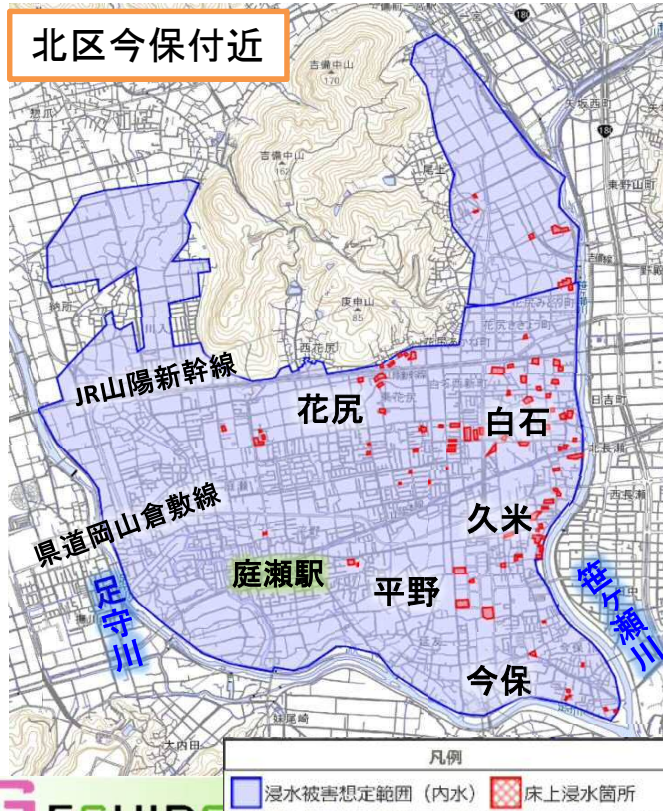
(普)御成川



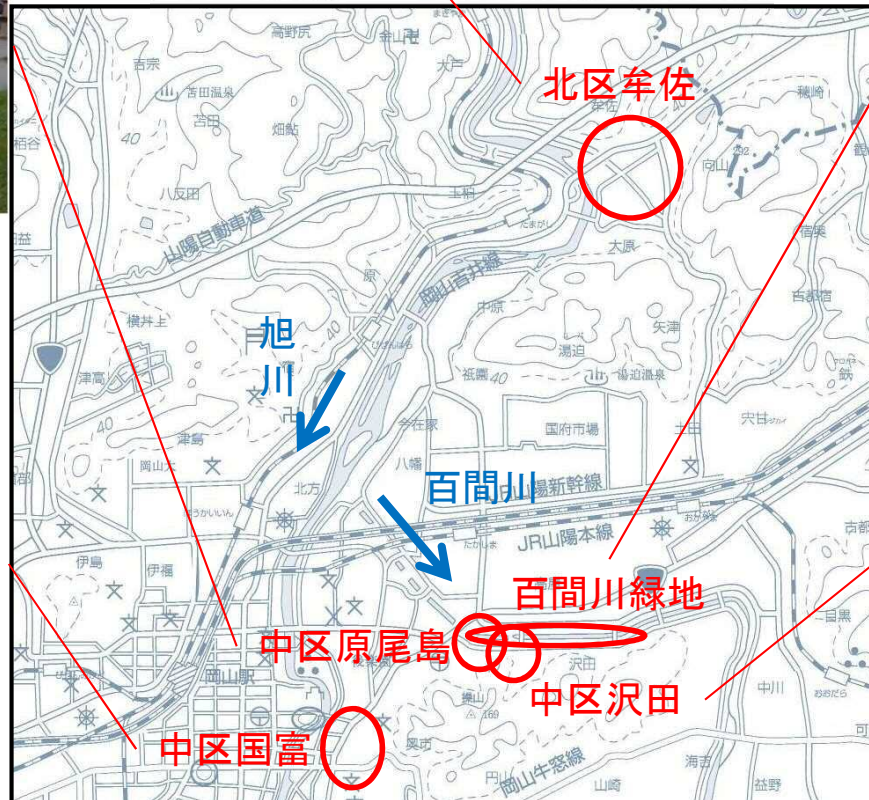
市管理河川において外水由来氾濫の被害報告なし

# 平成30年7月豪雨における状況

## 主な被害状況：内水(笹ヶ瀬川・足守川)



## 主な被害状況:その他

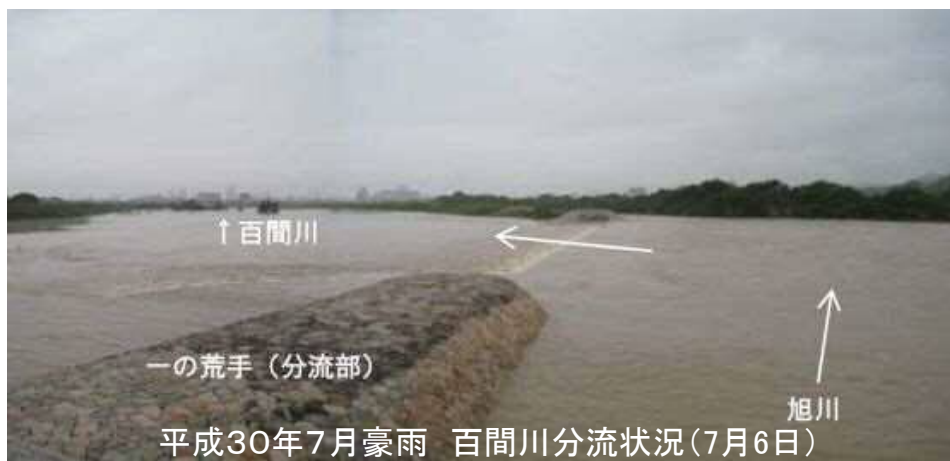




## 百間川(旭川放水路)の整備効果



分流部整備イメージ(平成31年完成予定)



平成30年7月豪雨 百間川分流状況(7月6日)

7月6日、旭川上流からの洪水が  
分流部「一の荒手」を越流し百間川へ分派



旭川の水位が約1.5m低下



岡山市街地のうち、約450ha、約5,050戸の  
浸水被害を防止



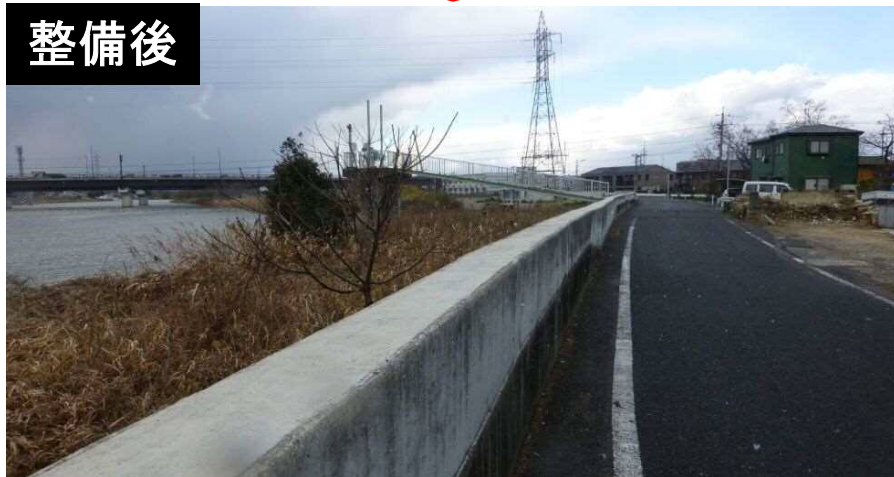
# 平成30年7月豪雨における状況

## 笹ヶ瀬川の整備効果

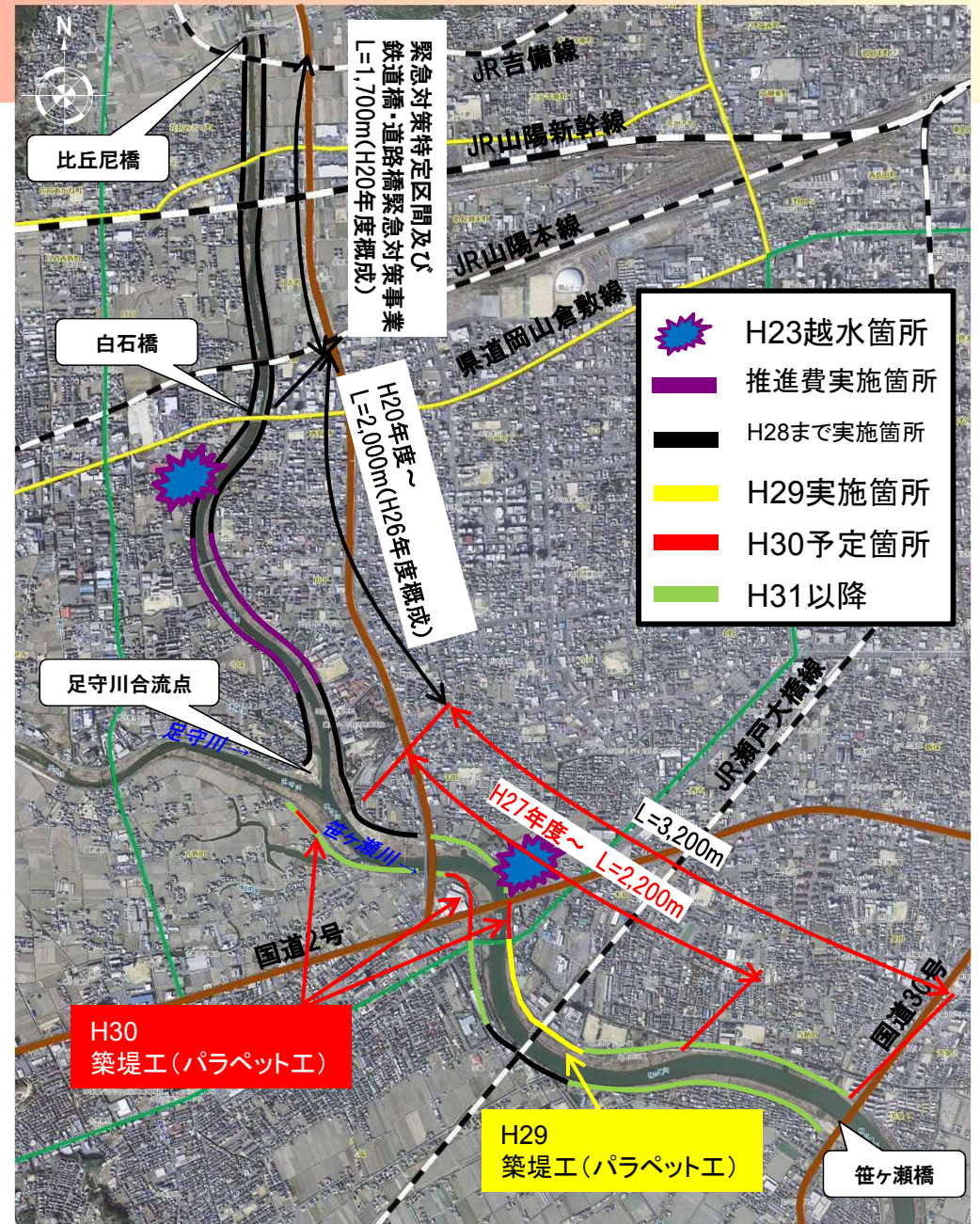
整備前



整備後



パラペットの整備



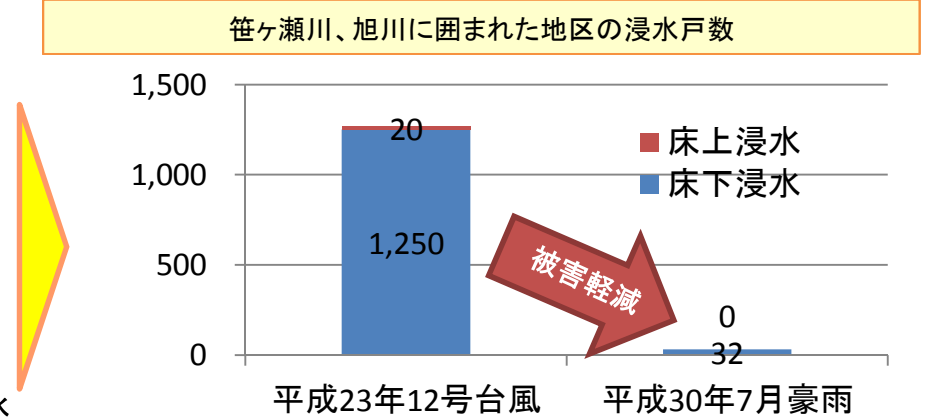
平成30年7月豪雨による越水被害の発生なし

## 笹ヶ瀬川左岸のハード対策・ソフト対策による効果

- 過去最大の24時間降雨(198mm/24h)を記録した平成23年台風12号により大規模な浸水被害が発生した地区(旭川と笹ヶ瀬川にはさまれた区域等)を中心に、**ポンプ場等を整備**
- 笹ヶ瀬川左岸では、事前に旭川合同堰等からの取水制限により、**用水等の水位調整を実施**
- 平成30年7月豪雨では歴代2位の24時間雨量(197mm/24h)を記録したが、**ハード対策、ソフト対策の効果により浸水被害を大幅に軽減**



平成23年台風12号による浸水



平成23年台風12号による被害を受け、ポンプ場を整備



北長瀬ポンプ場  
平成24年7月 稼働開始  
排水能力 200m<sup>3</sup>/min



当新田ポンプ場  
平成28年3月 305m<sup>3</sup>/min増強  
排水能力 955m<sup>3</sup>/min



浦安ポンプ場  
平成27年3月 356m<sup>3</sup>/min増強  
排水能力 792m<sup>3</sup>/min

平成30年7月豪雨では、増設分だけで149万m<sup>3</sup> (東京ドーム1杯分) の雨水を排水!